

写真の編集・加工方法のまとめ

Ver.2

撮影した写真を共有する方法として、GooglePhotoの活用をお勧めしました。
この利点は、高解像度の写真のまま扱える点が一番いいところです。

但し、ブログに掲載する写真とかですと撮影したそのままの状態ではファイルサイズが大きすぎます。
殆どのブログサイトは保存容量の制限を設けていますし、一番肝心なことは見る人が写真の表示するのに時間がかかることを避けてやる必要があります。

つまり、ブログ等のインターネットで閲覧中心に表示させる写真はそれなりのサイズ(大きさ)にする必要があります。今までの経験から見ると写真の大きさは横 800px 縦 600px(SVGA)あれば綺麗に見えます。

特に綺麗に見せたい花の写真とか場合はそれ以上の大きさにします。

例として横 1024px 縦 768px(XGA)とか更に大きい横 1600px 縦 1200px(UXGA)ぐらいにします。
(縦横 4 : 3 を例にしています)

写真加工ソフトは数多くありますので、ここではフリーソフトで以前より使いやすいことで定評のある Jtrim (ジェイトリム) Ver.1.53 c を使う方法を紹介します。

- 1.明るさやコントラストの調整方法
- 2.トリミング方法 (必要なところだけ切り取る)
- 3.サイズ変更方法
- 4.文字入れの方法
- 5.角丸や円形切り抜きと周辺フェードアウト加工方法

これらの項目を説明します。

まず、ソフトを手に入れます。

下記ダウンロードサイトからダウンロードしてください。

<http://www.vector.co.jp/download/file/win95/art/fh440814.html>

解凍したソフトのフォルダはマイドキュメントなどに置いて、プログラムアイコンのショートカットをデスクトップかタスクバーに置いておくと便利です。

0.作業の前に

写真を開くには通常の開くや画面にドラッグする。

又、画像や画面コピーをした状態で「編集」メニューの「貼付け」でも出来ます。

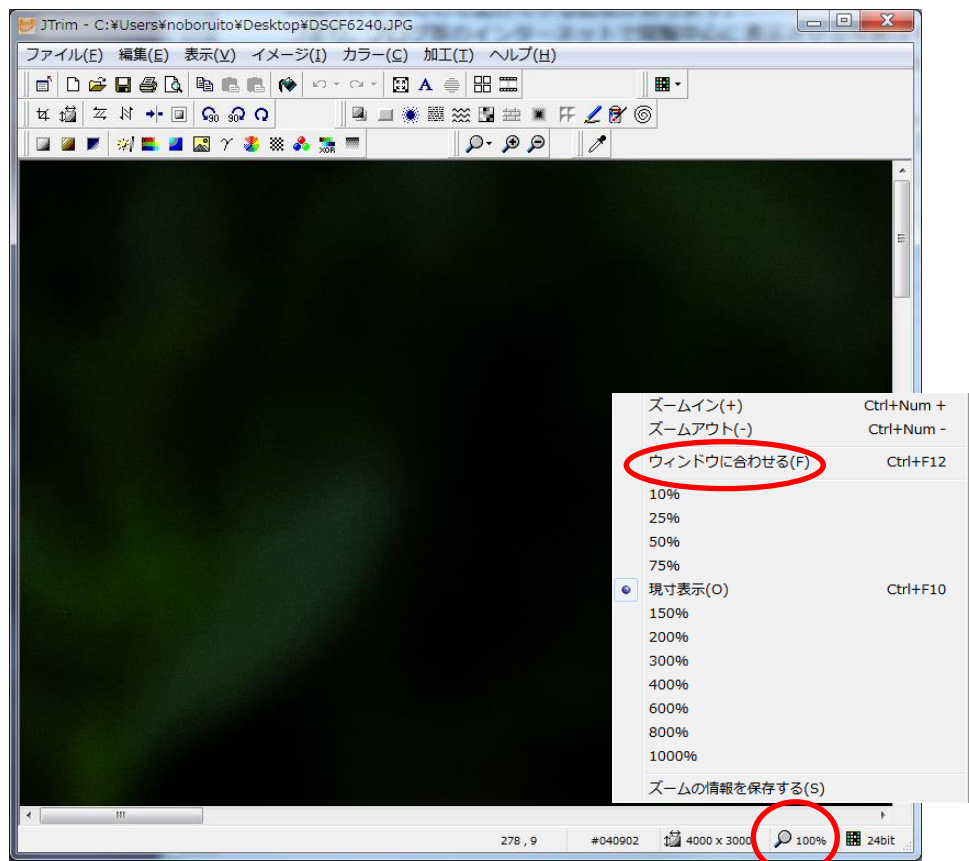
大きな画像だと 100%表示状態では何があるのかわかりません。

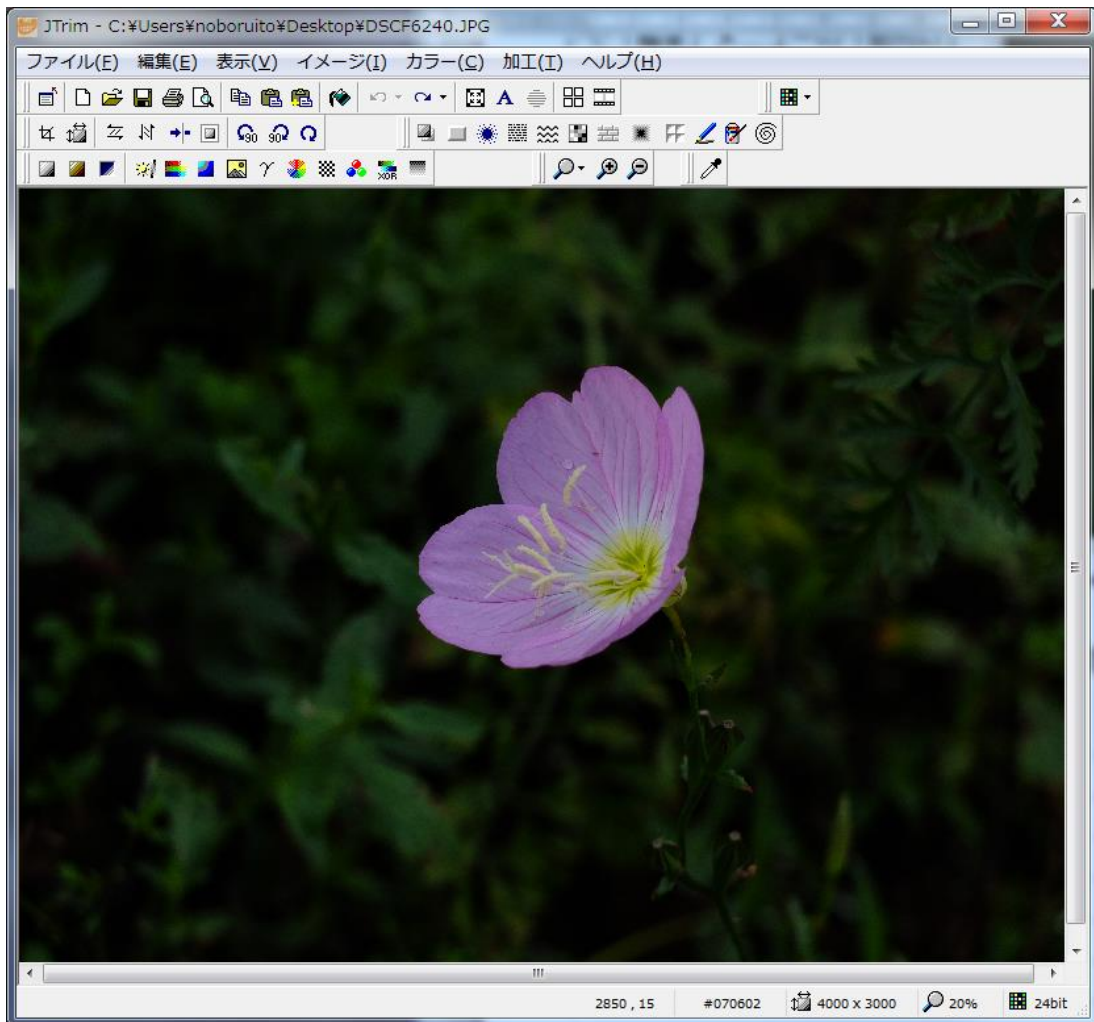
右下の虫眼鏡 100%を押すと大きさを選べますので、ウィンドウに合わせる(F)を選択します。

すると写真の全体が見えます。

(次ページ)

虫眼鏡の左側の数字は写真の大きさです。現状では 4000x3000 の大きさであることを示しています

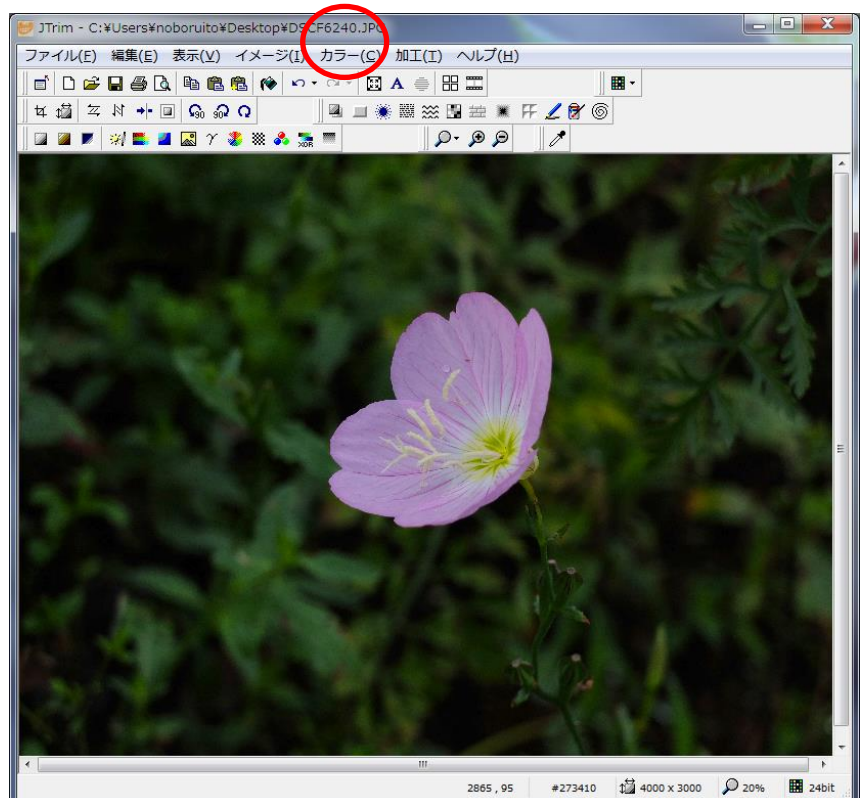




通常この表示状態でいろいろな作業を行う方がいいでしょう。
先程の 100%が 20%と表示されています。

1.明るさやコントラストの調整方法

上の画像はやや暗く映っています。
花はいいのですが茎やバックの葉の色が暗い状態です。
このような時は明るさ調整やコントラスト調整を行うと全体に変化してしまうので「カラー」メニューのガンマ補正を選択します。
ガンマ値を変化させると影の部分のみ明るくする等の操作ができます。
右の状態はガンマ値 1.00 を 1.35 まで変化させて時の画像です。
茎がはっきり見えるようになります。花は多少明るくなっただけです。
(明るさで調整するとこうなりません)



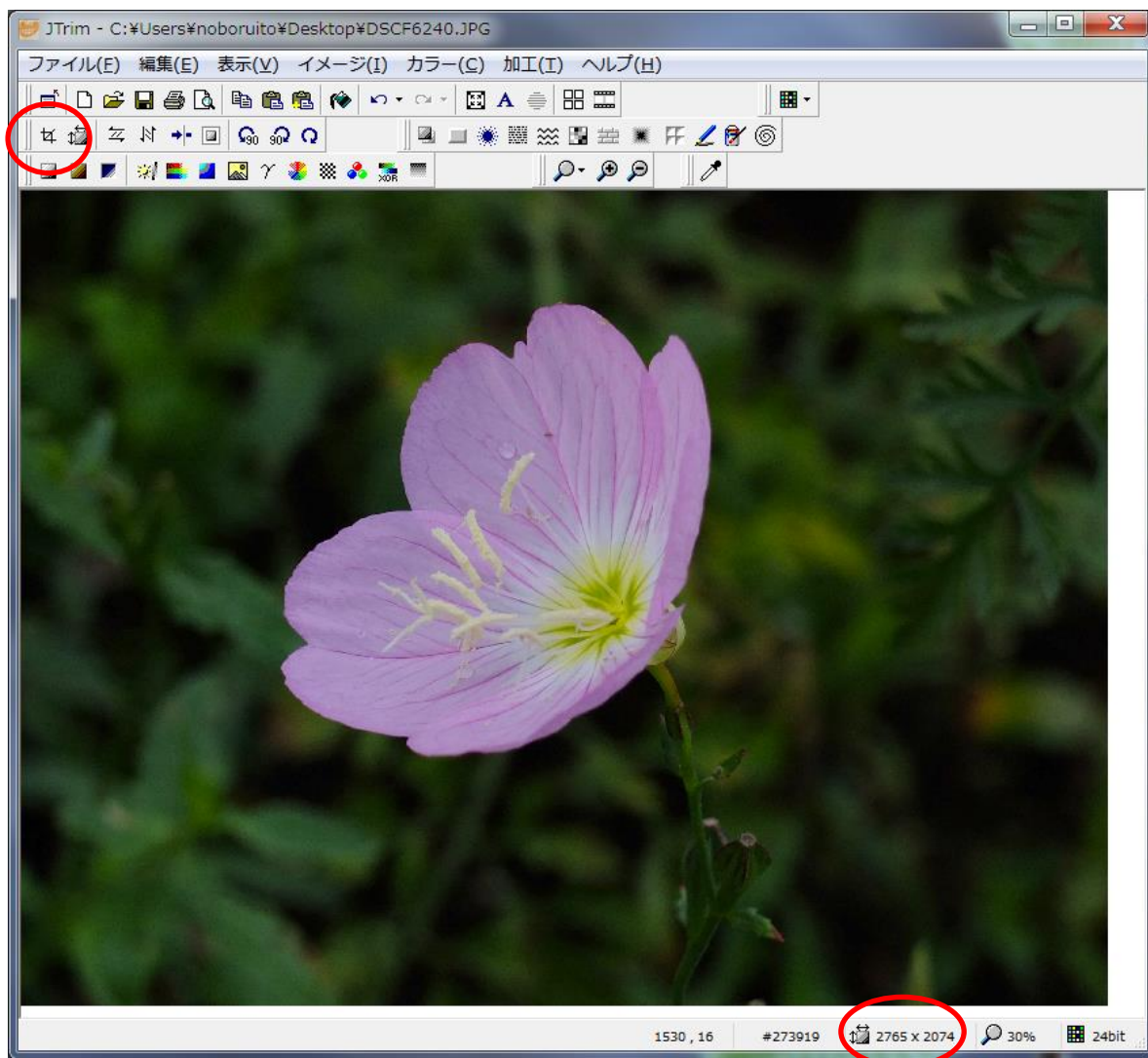
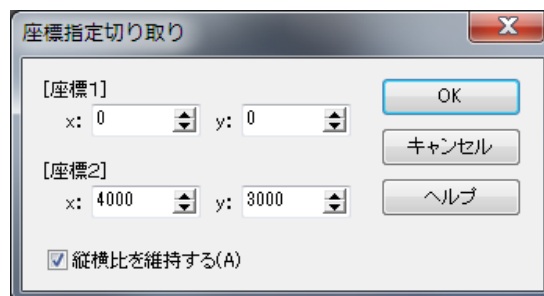
2. トリミング方法（必要なところだけ切り取る）

もう少しクローズアップした写真にしたいなど必要な部分のみ切り取ることをトリミングといいます。具体的な操作を説明します。

トリミングアイコンを押すと座標指定切り取りがポップアップします。

この時左上から右下にすべてのエリアを選択して一番下の縦横比を維持するにチェックを入れます。

（これにより元の画角 例）4：3等で切り取れます）
切り取り枠の角を内外に動かして大きさを決めて枠全体を切り取りたい部分の中央に移動させます。
（この時切り取り後の大きさが表示されます）



大分クローズアップされました。

4000×3000 あった画像が例では 2765×2074 の大きさになったということです。

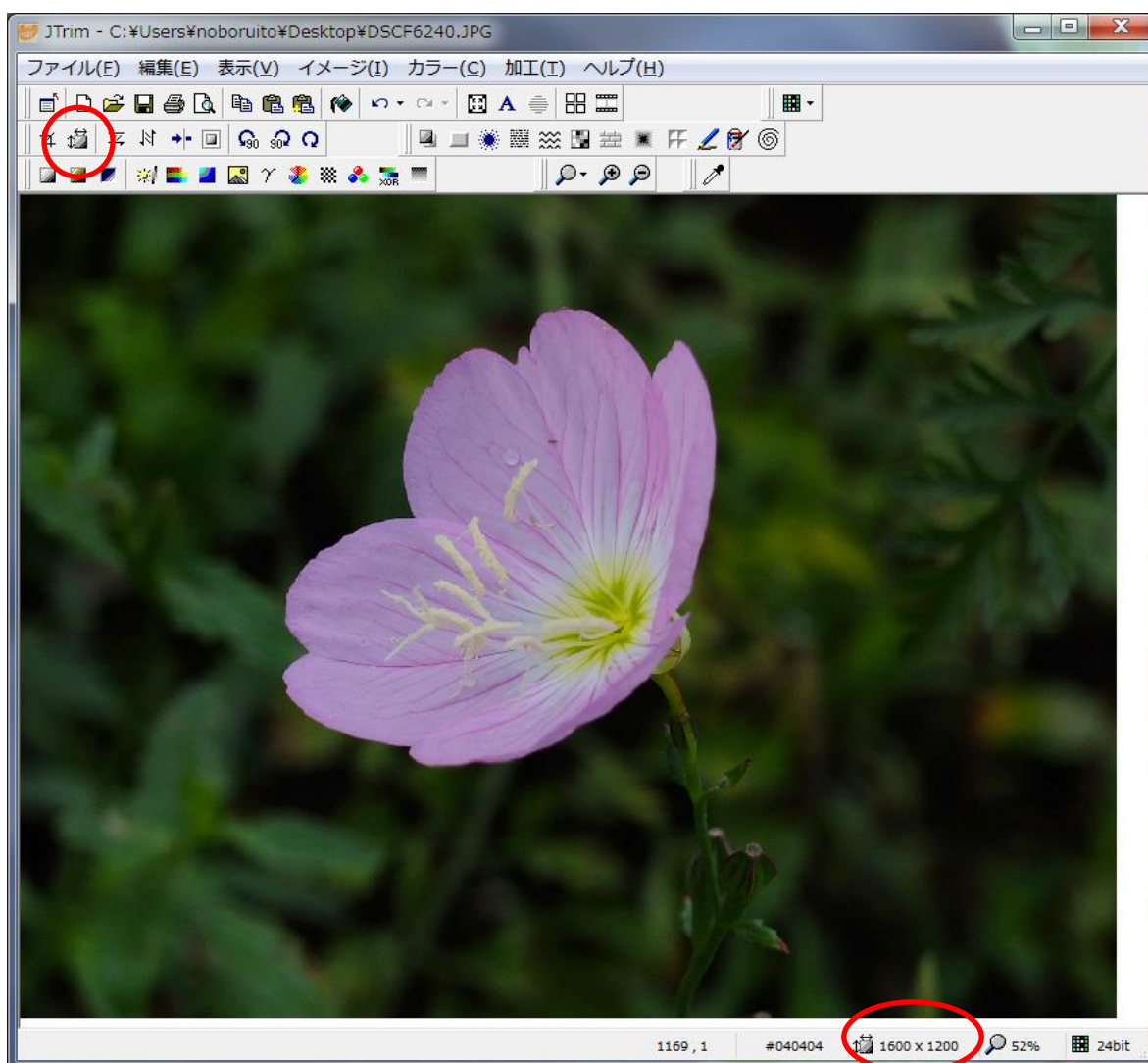
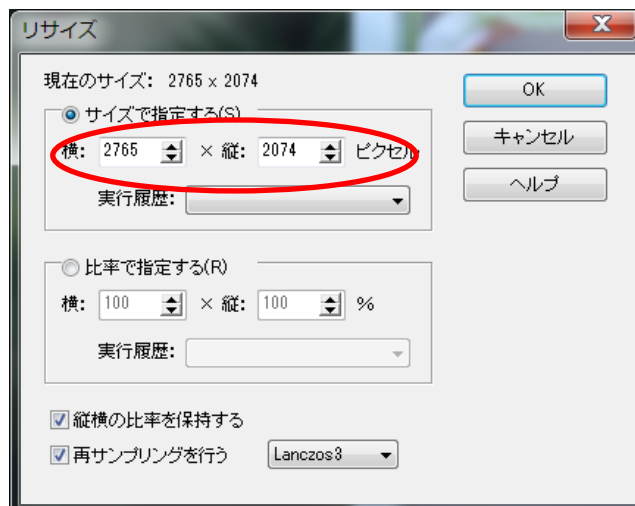
上記の説明でも言いましたが、画角をオリジナルにあわせる事で複数の写真を表示する場合不揃いにならずに見栄え良く出来ます。

3. サイズ変更方法

写真を思い通りのサイズに変更します。
リサイズアイコンを押すと右図のような表示が
出ます。

ここで目的の大きさにします。
サイズで指定するにチェックが入っている場合
は横に直接数字を入れます。
例) 1600 と入れれば縦は 1200 に変化します。

比率で指定するにチェックを入れた場合にも
変化に応じて、サイズで指定の数字が変化する。



1600×1200 (UXGA) の大きさにリサイズされました。

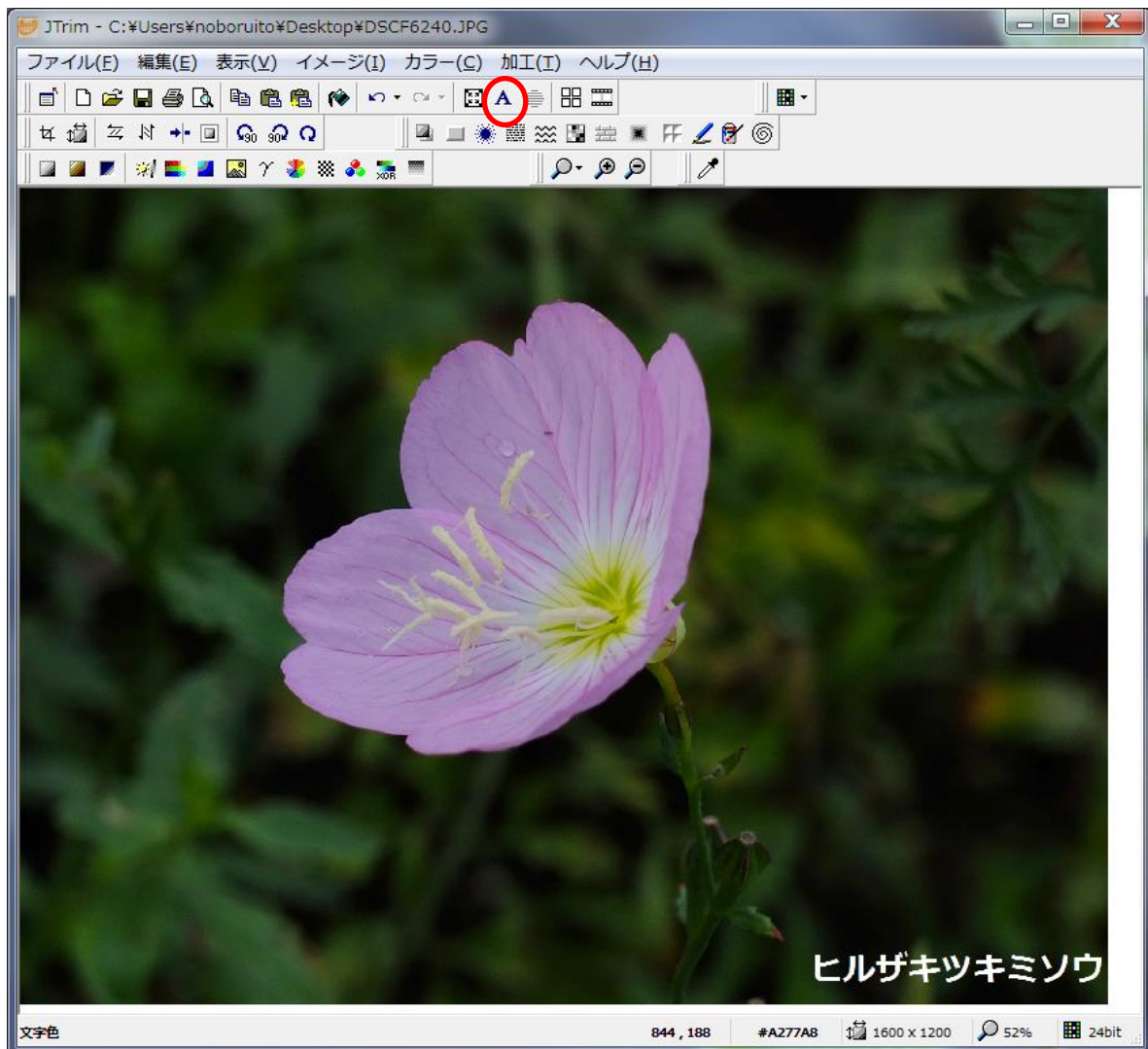
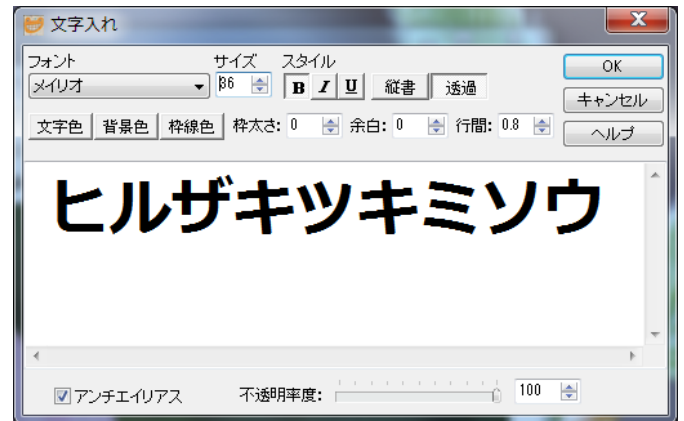
4.文字入れの方法

※トリミングやサイズ変更が済んだ状態で文字入れをします。

Aのアイコンを押します。
文字入れウィンドウが出ますので、入れたい文字を入力します。
フォントや文字の大きさ、文字色などを好みにします。
OKは最後まで押しては行けません。

文字はデフォルトでは左上に表示されますので入れたい場所に移動させ、文字色や大きさの最終確認を行った後に、OKを押します。

※OKした後は変更や移動は出来ません。画面の一部になります。



文字入れが出来ました。
文字の色は置く場所の明るさや色に合わせて変えます。
又、透過ボタンを OFF にすると背景色が反映されますので何色を置いても見づらい場合は背景色を設定するといいでしょ。

すべてが終了したら、名前を付けて保存にします。必ずオリジナルの画像は残してください。

5.角丸や円形切り抜きと周辺フェードアウト加工方法

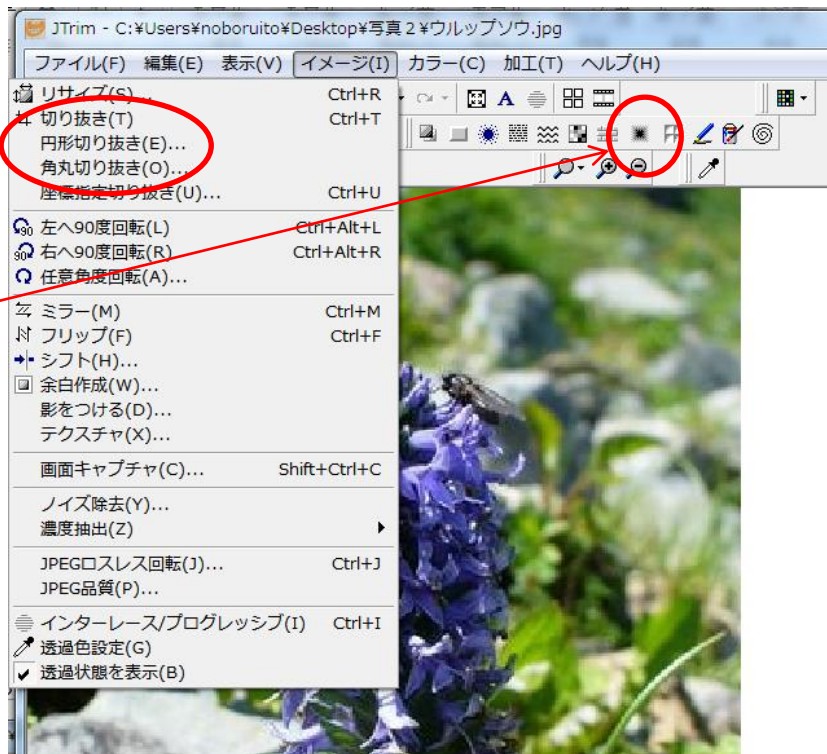
四角い写真の角を丸くしたり、円形で切り抜く事ができます。
切り抜かれた外側は通常では白くなりますので背景色に注意してください。

背景色を透明にすることも出来ます。
その際は、保存形式を PNG の 8 bit 形式にします。(画質は悪くなります)

イメージメニューの

円形切り抜き又は角丸切り抜きのメニューで出来ます。

フェードアウト



角丸切り抜き



円形切り抜き



円形フェードアウト